Press release
Two-Wheeler and Powersports

2026 年 11 月 3 日
PI 12090 BBM san/af

EICMA2026：ボッシュ、二輪車の未来をさらに安全かつスマートに

新しいセントラルゲートウェイが、重要なライディング機能をサイバー攻撃から保護

- 安全なデータ転送：ボッシュのセントラルゲートウェイは、クラウド、Wi-Fi、Bluetooth などの外部インターフェースから車内ネットワークシステムを確実に分離
- グローバルスタンダード：コントロールユニットに統合されたセキュリティチップが二輪車メーカーの国連サイバーセキュリティ要件への準拠を支援
- 全ての車両セグメントに向けた製品ラインナップ：アドバンスト ライダーアシスタンス システムやデジタルディスプレイから高効率パワートレインシステムまで、幅広い製品ポートフォリオを披露

ミラノ（イタリア） – 二輪車のネットワーク化が進み、Bluetooth、Wi-Fi、クラウドを介した接続が増えるにつれ、デジタル攻撃からの二輪車の保護は急速に重要性を増しています。こうした点を踏まえ、車載エレクトロニクスをより効果的に保護することを目的に、EICMA2026 において、ボッシュは極めてコンパクトな新世代のセントラルゲートウェイを発表します。ボッシュのモーターサイクル ＆パワースポーツ事業部長のジェフ・リアッシュは、次のように述べています。「ボッシュにとって、二輪車の安全性にはさまざまな側面があります。私たちは、事故防止から、ライダーアシスタンスシステム、さらには外部からのサイバー攻撃に対する保護まで、あらゆる車両やライダーがこれらの技術を利用できるように取り組んでいます」。ボッシュは、二輪車メーカーが今後適用される規制要件を満たせるよう支援することを目的として、この新技術を導入します。2027 年 12 月以降、EU 域内において、国連協定規則の UN-R155 に基づき、新たに開発されるすべての二輪車は、システム全体としてサイバー攻撃から保護される必要があります。また 2029 年 6 月以降は、この要件がすべての新規登録車両にも適用されます。

セントラルゲートウェイは、車両内のデータトラフィックを中継・制御するための中核的なインターフェースとして機能します。ボッシュは EICMA2026

Robert Bosch GmbH
Postfach 10 60 50
70049 Stuttgart,
Germany

E-mail anna.schmatz@de.bosch.com
Phone +49 711 811 12715

Corporate Department
Communications & Governmental Affairs
Executive Vice President: Prof. Christof Ehrhart
www.bosch-press.com

で、Light と Base の 2 つの性能クラスのシステムを展示します。「セントラルゲートウェイ Light」は、搭載スペースが限られた車両向けに設計されたボッシュ初の超小型 16 ピン仕様で、既存の電子アーキテクチャに容易に組み込むことができます。プレミアムモデル向けには、39 ピンの「セントラルゲートウェイ Base」の車両ボディコントロール機能によって、さらなる柔軟性を提供します。さらに、ボッシュは高性能なセントラルゲートウェイもお客様に提供します。99 ピンの「セントラルゲートウェイ High」は、高度に統合された電子アーキテクチャを備えた次世代車両向けに設計されています。また、ABS や ECU といった各コントロールユニットに直接組み込まれたセキュリティチップは、サイバー攻撃に対する車両内部での追加の保護層として機能します。これらの部品は製造段階からサイバーセキュリティを考慮して設計されているため、車両メーカーは国際規格に準拠した型式認証をより容易に取得できます。これにより、外部からのアクセスがあった場合でも、検証済みの信号のみが車内ネットワークに到達します。さらにボッシュは、フリートのモニタリング、攻撃や侵入の検知、脆弱性の追跡など、車両のライフサイクル全体にわたるセキュリティサービスを提供しています。「これらの技術により、ボッシュは、車両部品へのサイバー攻撃からのライダーの保護、また新たな国際的なサイバーセキュリティ要件への準拠において二輪車メーカーを支援します」と、ジェフ・リアッシュは説明します。

ボッシュが未来のモビリティテクノロジーを発表

ボッシュはサイバーセキュリティに加え、ライディングの安全性と利便性の向上にも継続的に取り組んでいます。ボッシュは EICMA において、**レーダーベースのアシスタンスシステム（ARAS：アドバンスト ライダー アシスタンス システム）**に関して、実績のある技術を中心に紹介します。ボッシュは、グループ走行時や渋滞でも安全なライディングに貢献する、独自の機能を提供します。たとえば、新型 Triumph Tiger 1200 は、ボッシュの前方・後方レーダーセンサーを搭載し、幅広いアドバンスト ライダー アシスタンス システムの機能を実現しています。この新型モデルには**アダプティブ クルーズ コントロール（ACC）**、**グループ ライド アシスト（GRA）**、**ライディング ディスタンス アシスト（RDA）**などの機能が搭載され、ライディング中の安全性と利便性の向上に貢献します。**前方衝突警告（FCW）**および**死角検知（BSD）**は、あらゆる交通状況においてライダーの周囲の認識能力を高めることで、さらなるサポートを提供します。

ディスプレイは、ヒューマン マシン インターフェースとしても中心的な役割を担っています。ボッシュの **TFT Connect システム**は、カスタマイズやスマートフォンとの接続が可能な新世代の高解像度メーターパネルです。これらは、運転に必要な重要機能だけでなく、ナビゲーションや音楽などのコンテンツも画面上に直接表示できます。さらに、ディスプレイは、後から機能を有効化する、いわゆるオンデマンド機能を実現するためのデジタルインターフェースの

役割も果たします。7 インチ仕様のディスプレイは、新型 Triumph Tiger 1200 に対する量産開始という重要なマイルストーンを迎えます。

また、ボッシュは電動パワートレインシステムにおける幅広い製品ポートフォリオも提供しています。小型二輪車向けには、電気モーターとインバータを一体化し、車両への組み込みを容易に実現する **6kW の統合型電動ドライブ**を紹介します。コンパクトなインハブモーターは電動スクーターの排出ガスゼロの走行を実現します。一方、**ビークル コントロール ユニット（eVCU）**は電動パワートレイン全体の調整を担います。もう一つの重点分野は、EU 域内において 2027 年 2 月に法的要件となる**デジタル バッテリー パスポート**向けのシステムソリューションです。このボッシュのソフトウェアは、二輪車メーカーに対し、車両のライフサイクル全体にわたって必要なバッテリーデータを安全に管理するためのソリューションを提供します。

報道用画像およびインフォチャートは、ボッシュ・メディア・サービス www.bosch-press.com でご覧いただけます。

報道関係対応窓口：
Anna Schmatz
電話: +49 711 811 12715
E-mail: Anna.Schmatz@de.bosch.com

モビリティは、ボッシュ・グループ最大の事業セクターです。2025 年の売上高は 558 億ユーロで、グループ総売上高の約 61%を占めています。ボッシュ・グループは、モビリティ分野におけるテクノロジーとサービスのリーディングサプライヤーのひとつであり、お客様に統合されたモビリティソリューションを提供しています。主な事業領域は、電動化、ソフトウェアとサービス、半導体とセンサー、車両コンピューター、先進運転支援システム、ビークルダイナミクスコントロールシステム、リペアショップコンセプト、オートモーティブ アフターマーケットやフリート向けのテクノロジーおよびサービスなどです。さらにボッシュは、電気駆動マネジメントや横滑り防止装置 ESC（エレクトロニック スタビリティ コントロール）、ディーゼル用コモンレールシステムなどの自動車の重要な革新技術を生み出してきました。

世界のボッシュ・グループ概要
ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2025 年の従業員数は約 41 万 3,000 人（2025 年 12 月 31 日現在）、売上高は 910 億ユーロ（約 15.4 兆円）を計上しています。ボッシュはモビリティ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 つの事業領域を展開しています。ボッシュは事業を通じて、自動化、デジタライゼーション、電動化、AI の取り組みといった普遍的なトレンド形成に、自社のテクノロジーを活用することをめざしています。こうした観点から、ボッシュは地域や業界の壁を超えた幅広い事業展開により、革新性と堅牢性を高めています。ボッシュは、ハードウェア、ソフトウェア、サービスにおける実績ある専門知識を活かし、さまざまな分野にまたがるソリューションをワンストップでお客様に提供しています。また、ネットワーク化と AI に関する専門知識を応用し、インテリジェントかつユーザーフレンドリーな製品を開発・製造しています。ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」なテクノロジーによって、人々の生活の質の向上に貢献したいと考えています。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 500 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界*

中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、約 8 万 2,000 人の従業員が研究開発に携わっています。

**2025 年の為替平均レート、1 ユーロ = 168.9731 円で計算*

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。
www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト （英語）
www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス （英語）
www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト （日本語）
@BoschJapan ボッシュ・ジャパン 公式 X（日本語）
https://www.facebook.com/bosch.co.jp ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック （日本語）
https://www.youtube.com/boschjp ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube （日本語）
https://www.linkedin.com/company/bosch-japan/ ボッシュ・ジャパン 公式LinkedIn（日本語）